

令和4年度 福光グリーンホーム 自己評価

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人よりハンドブックが職員全員に配布されており、法人理念を念頭に置き事業所理念の実現に向けて実践につなげている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内自治会に加入し、回覧板等で情報を得て行事等にはコロナ禍で参加ができていないが散歩をしながら挨拶を交わしている。	※書面開催のため未実施		<ul style="list-style-type: none"> ・対面や Zoom 等難しい場合、こまめに電話を地域の方々と「現状も伝える」ことをしても良いと思う ・自治会世帯に対して定期的に施設の方から事業所にあるチラシを活用し回覧板などで認知症の理解を発信してはどうか ・地域との繋がりを大切にしている ・地域の方々に見てもらえる花壇づくりなど出来たら良い ・介護者側も感染リスクを考えると付き合いは最小限にと考える
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アンケート形式で開催し行政、自治会長、班長、民生委員、日赤奉仕団、包括、家族代表、利用者代表等の意見を取り入れながら実践している。	※書面開催のため未実施		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常のサービス提供について疑問等が生じた際は、担当に相談し迅速な解決に努めている。施設内にて事故が発生した時にも速やかに文書にて報告している。	※書面開催のため実施できず		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化に関する指針を整備し、定期的に研修や身体拘束適正委員会を開催している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内の研修を通じ虐待防止への理解を図っている。ユニット会議でケアを振り返り職員間で虐待を起こさせない、見過ごさない職場の雰囲気づくりに努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・気づかないうちに虐待になっていないか(対応など)気にかけて頂きたい
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほぼできている D. ほとんどできていない	成年後見人制度の勉強会を予定し、学ぶ機会と対象者についての情報共有、後見人との連携に努めている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約には理解・納得をして署名・捺印をしていただいている。家族が疑問に思われたことは、その度に説明させていただいている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の意見、要望を聞きながら必要に応じ家族のご意見も取り入れている。聞き取った事項については記録に残し、会議等でも検討し、運営に反映している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員やリーダーから出てきた意見や提案を会議で検討したりや随時聞き取りながら、改善に取り組んでいる。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業績評価シート・目標管理シートを用いて個々の目標を設定し、面談を行いながら、職員の課題解決や働きやすい環境整備に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員に外部研修を紹介したり法人内の研修参加を促し、ホーム内でも勉強会を開催し、スキルアップを図っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部事業所との交流機会はコロナ禍で難しい部分もあり法人内で他事業所とオンライン等も利用しながら情報交換している。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の思いや出来ること、やりたいと思うことを個々の行動を尊重し見守る姿勢を心掛けそれぞれの入居者のペースで暮らせる環境に努めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの方との連絡が途絶えないよう、手紙を出すためのサポートや短時間での家族面会・オンライン面会ができるよう対応している。	※書面開催のため実施できず		・家族とのコミュニケーションを大切にされている
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望や意向に沿えるよう、自宅での生活について本人や家族に伺いながら支援を進めている。また毎日の傾聴の中でアセスメントし、情報を共有している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要に応じて担当者会議等の場を設けている。家族には電話で連絡を取っている。PT、看護師と連携し、意見を参考にして計画を作成している。月1回モニタリングを行っている。	※書面開催のため実施できず	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別記録の情報をもとにケアプランが作成を意識して記録を取っている。また、ケアのヒントとしても記録を活用している。情報共有のためのツールとしている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要に応じ各医療機関や各事業所の意見も取り入れ、より良い支援が提供できるように努めている。	※書面開催のため実施できず		・状況にあった本人家族への対応がされている

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム周辺を散策したり外出支援として店を訪れたり、地域の児童館と交流し雑巾づくりを行うなどの活動を行った。	※書面開催のため実施できず		・長良西地区のサロンなどへ配布いただくのもよい
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人及び家族の希望する医療機関を受診して頂いている。受診時にはご机下で状況報告し、必要に応じて医療機関と連携を図っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は介護サマリーを入院先に届け情報提供を行っている。また医療連携相談室との情報交換を密にし、退院も円滑にできるように努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化する前から担当者会議等の機会に家族に対してご本人の状況報告をし、家族が自然に受け入れられるよう備えている。医療職との相談も適時行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時の対応や事故発生についての勉強会はおこなっているが応急手当・初期対応の訓練は定期的に行えていない。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回防災訓練を実施し、日中・夜間想定した訓練を行っている。災害時のBCPを策定した。地域と連携した訓練は行えていない。	※書面開催のため実施できず	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・個々の対策として有事に対する準備をされると良い
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	プライバシーについての勉強会も実施しながら、一人一人の誇りや配慮した言葉かけは常に意識できるように努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の希望を伺ったり察したりしながら過ごして頂けるように心がけている。要望に応えられない部分は、代替案で対応し不満が残らないよう配慮している。		
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の準備から片付けまで入居者のできる事を一緒にやっている。感染対策として食事は職員と一緒に摂っていない。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事は栄養バランスのとれたものを、水分は個別に摂取量を把握しながら不足のないように提供している。食事形態や量は個別対応。好き嫌いも対応できる範囲で提供している。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の口腔ケアの声かけや介助を行っている。必要な人には週一回の歯科往診してもらい、歯科衛生士さんと相談しながら行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄状況に応じ、紙パンツやパットの適切な使用を検討している。また便秘に関しては Dr. や訪問看護と連携し、便秘の改善に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴の曜日や時間帯は、毎日午後からとしているが、個々の方法や自分のペースでゆっくりと入浴を楽しんで頂けるよう支援している。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の生活スタイルを尊重し、できるだけ自由に睡眠や休息をとって頂いている。安眠できるように穏やかな時間と空間を提供している。		

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の服薬情報は理解して対応できている。状況に変化があった場合には訪問看護や医師と連携を取りながら支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今までの経験を活かした家事や活動が行えるようにとか好きだった飲食物の提供、散歩、外出等本人に希望を伺いながら支援を進めている。	※書面開催のため実施できず		・適切な支援が行われて感謝している
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染状況に応じて外出支援の検討をしており、緩和された際は入居者様の希望を伺いながら外出支援の計画を立てている。	※書面開催のため実施できず		・まだまだリスクの方が高いので外出は控えた方が良いと思う
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. ほとんどできていない	お金の所持は基本的にはしていないが、状況に応じ自身で管理してもらっている場合もある。必要な物はご家族に依頼したり、ホームで対応している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望時はご家族への電話を取り次いだり、手紙を書いたり職員とポストに出しに行ったりしている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その人に応じた居室環境づくりを心がけ安全に自身で動きやすいように支援したり、入居者同士の相性も見ながら席配置を行っている。季節感を味わえるような飾りを入居者様と一緒に作っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時や定期的に行うサービス担当者会議、また日頃からの会話の中で意向を聞き取り、実現できるように努めている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人、家族からの情報をその都度聞き取りをさせてもらいながら、それを職員間で共有し、ケア・支援に活かしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の意思を伺いながら、健康面、医療面については主治医や訪問看護と連携し、安全面、環境面については理学療法士と連携しながら、ケアに活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の生活習慣や過ごしてきた環境を本人や家人から情報収集し、本人様の意向に沿った暮らしができるよう努めている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居当初より自身の馴染みの物は持ってきて頂いている。入居後も家族から聞き取った情報をもとに家族にお願いしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	感染状況に応じ法人の方針に従い、できる限りの援助はしている。本人の意向をすべてかなえることは難しいが常に機会を伺ってはいる。	※書面開催のため実施できず		・部屋の中での楽しみを作っ て欲しい
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のできる事できない事を把握し、できない事は一緒に行い出来たときの喜びなどが感じられるように支援するように心がけている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が入居者1人1人をよく観察し、その人らしく笑顔で過ごせるよう本人と関わる時間の中で、		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	良い変化など知り得た情報を記録に残すようにしている。			
		本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染状況に留意しながら、周辺の散歩はできている。団らんの時、職員がホーム外の様子を伝えることをしている。	※書面開催のため実施できず		<ul style="list-style-type: none"> ・残存機能が落ちないように声かけしている ・その人ができる事をできる範囲でよろしく願います
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホーム内に限られてしまうが、ユニット内は自由に行き来をしてもらい毎日笑顔が見られ、入居者や職員との楽しい会話が交わされている。	※書面開催のため実施できず	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

目標達成計画

作成日: 令和 5年 2 月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域との付き合いがなかなか難しい現状もあり、関係性が薄くなってきている現状がある。今後も感染症については継続していく事が予測される中、事業所と地域の方との繋がりが持てる対策を行っていく事が課題である。	地域の方に、グループホームの存在を理解してもらい、認知症で困った事があつたら気軽に相談しに来てもらえるような拠点となる。	感染対策を十分行った上で地域の方が参加できるイベントの開催や認知症についての知識を地域の方に情報発信できる機会を作っていく。	12ヶ月
2	45	感染症対策は取りながら生活して頂いていることで生活の楽しみも軽減されている部分がある。外出機会ができない状況下においても施設内で楽しんでいただけるような企画を定期的に開催していけることが課題である。	利用者様が役割を持ち、日々の暮らしの中で楽しみを持って生活ができるようになる。	利用者のできる事をアセスメントしながら、地域にも貢献できるような企画(地域サロンへの作品出展)や施設内で楽しめる活動(クラブ活動)を行っていく。	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。